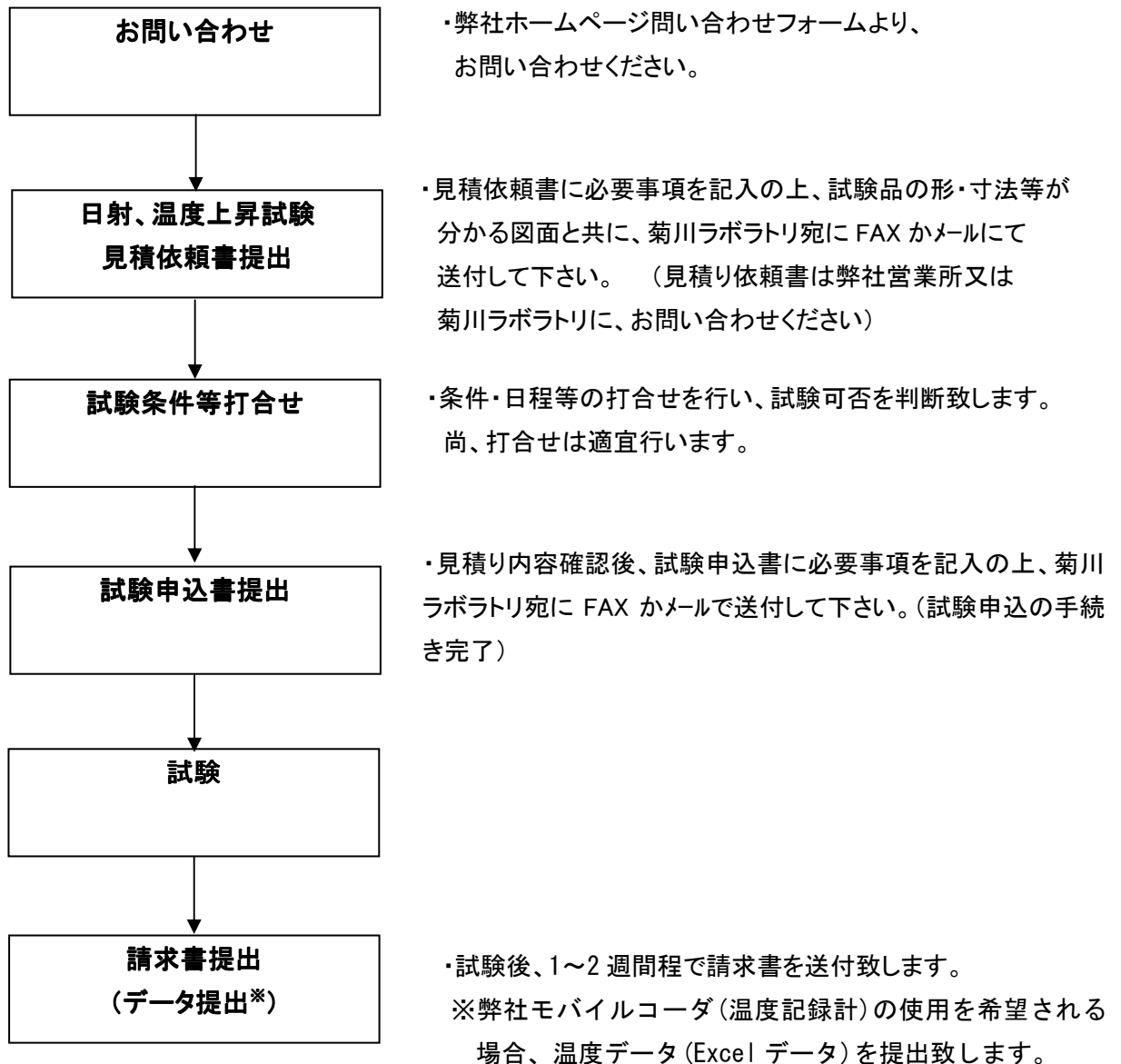


日射試験、温度上昇試験 実施について

日東工業 株式会社
菊川ラボラトリ

1. 日射試験、温度上昇試験実施フロー



2. 日射試験、温度上昇試験装置

弊社日射試験装置は、屋内の試験室内に太陽光に近似した光環境を作り出します。また、大型環境試験室内に試験品を設置して日射試験を行いますので、周囲温度を任意に設定できます。

以下に、日射試験装置、温度上昇試験装置の性能表を示します。詳細は別途ご相談ください。

2.1 日射試験装置

表.1 日射試験装置 性能仕様

使用ランプ	Metal halide(金属ハロゲン化合物)ランプ
日射量制御範囲	天面 : 700 ~ 1200W/m ² 鉛直面 1 : 300 ~ 760W/m ² 鉛直面 2 : 300 ~ 760W/m ²
日射照射範囲 (試験品最大寸法)	天面 : W 1700mm × D 900mm 鉛直面 1 : W 1700mm × H 2500mm 鉛直面 2 : W 900mm × H 2500mm
温度制御範囲	20 ~ 50°C
試験品最大重量	等分布荷重にて 1000kg/m ² (最大 1500kg)

※ 湿度の制御はできませんのでご注意ください。

※ 試験品寸法及び試験品とランプとの距離により、日射量は上記の日射量制御値外になることもあります。

※ 日射ランプの照射角度は固定です。斜めからの照射はできません。

※ 日射分布は試料形状や試験条件により、ばらつきが生じます。



写真.1 日射試験装置

2.2 温度上昇試験装置

表.2 大型環境試験室 性能仕様

温度範囲	-30 ~ 80℃
内寸法	W4000mm × H2800mm × D2950mm
扉有効寸法 (試験品最大寸法)	W2000mm × H3400mm (W1700mm × H2500mm × D1700mm)
床荷重	等分布荷重にて 1000kg/m ² (最大 1500kg)

※ 湿度は制御できませんのでご注意ください。

※ オプションとして、熱電対及びモバイルコーダ(温度記録計最大 30 チャンネル 日射装置使用時は最大 29 チャンネル)もご利用頂けます。

※ 試験品形状、サイズ、重量等により搬入が出来ないことがあります。(別途ご相談願います)



写真.2 大型環境試験室

3.注意事項

- ・ 日射試験装置、大型環境試験室の操作は弊社試験員にて行います。データ計測、試験品の搬入・搬出、設置・固定及び試験中における動作等の確認はお客様の作業となります。
- ・ 重量物設置等の作業においては、必ず安全靴の着用をお願いします。
- ・ 試験時間は、午前 9 時～午後 5 時までとなっています。試験品の準備・搬入・搬出等により時間外の作業が生じる場合は、別途、ご相談に応じます。
- ・ 弊社にて用意できる電源容量は AC100V または 200V で 50A 1 系統、30A 1 系統となります。(大型環境試験室外の電源盤から給電)
- ・ 大型環境試験室内には電源供給用コンセント 100V 15A があります。但し、結露が発生する環境下では使用できません。(大型環境試験室の外にも 100V 15A のコンセントがあります)
- ・ 必要なケーブル長につきましては別途ご相談ください。